

令和 5 年 7 月 23 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から令和 7 年度	
会 社 名	清水建設株式会社	
住 所	〒384-0503 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬1699-1	
代 表 者 名	代表取締役 清水 研一	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	土木部	
担 当 者 名	吉澤 美咲	
連 絡 先	T E L	0267 (86) 4071
	F A X	0267 (86) 3254
	電子メールアドレス	kk@simizu-kensetu.co.jp
ホームページアドレス		

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

産業廃棄物の発生を抑制するために、全従業員が「産業廃棄物 3 R 実践協定」の目的を理解し排出状況と排出量の管理徹底を行う。また、率先してリサイクル率の向上と排出量の削減に取り組む体制を強化するため、資材を適切に使用・保管すること、排出物の分別に必要な時間をとることを指導し実践する。

一方、産業廃棄物の排出状況や処理状況については、現場ごとに掲示板を設置し、状況を公表することで住民の方からの信頼確保に努める

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和 7 年度目標値	令和 6 年度実績値	令和 5 年度実績値	令和 4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m³)	120.0	128.8	78.32	122.96
リサイクル量の推移 (t・kg・m³)	120.0	128.8	78.32	122.96
売上高の推移 (円)	31,000,000	55,157,000	17,743,000	39,548,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

設計段階において、リサイクル率の高い材料を使用することを念頭に置き、設計基準に沿った材料の仕入れを行う。また、適切な時期と数量で発注することでも産業廃棄物の発生量減らし、産業廃棄物の排出量の削減を図る。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和7年度 目標値	令和6年度 実績値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値
再生砕石	95	117	94	93
全 体	95	117	94	93